

地域連携室

だより

医療法人社団 ほたか会
 群馬パース病院 地域連携室
 〒378-0113
 群馬県利根郡川場村生品1861
 地域連携室 TEL 0278-52-3708
 FAX 0278-52-2238
 E-mail ti-ren@hofaka.or.jp

今回の内容

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| ①地域連携室長よりご挨拶 (1) | ⑥オンライン資格確認システム導入 (7) |
| ②病院ホームページに地域連携室が追加 (2) | ⑦オンライン面会について (7) |
| ③ 疑問シリーズvol4『医療療養型病棟』 (3~4) | ⑧パース歌人クラブ『詠草五首』 (7) |
| ④数字で見る地域連携室 (5) | ⑨外来診療科のご案内 (8) |
| ⑤医療機関情報 (6) | |

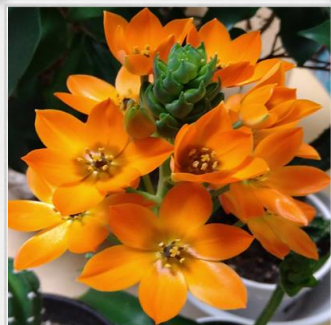
①地域連携室長よりご挨拶

「withコロナ」に向けて



2020年1月、日本で初めてコロナウイルスが確認されてから4年目に入りました。当院、併設の施設においてもクラスターが生じ、入院中の患者さんを始め、ご家族の方々には大変不安な思いとご心配をおかけ致しました。見えないウイルスとの格闘で、感染威力の脅威を思い知らされました。そこで痛感したものは、やはり命の尊さです。また、職員間の連携、助け合い、思いやりを更に深めることができたように感じます。いよいよ5月8日から、コロナ感染症はインフルエンザと同等の5類に引き下げられます。しかし、感染としての影響力に変わりはなく引き続き当院として感染対策にゆるみなく対応し医療体制を整えてまいります。通常の医療を提供していく中でも、高齢者等の重症化リスクの高い方を注視し、軽症の方への相談もしっかりと対応致します。また、皆様におかれましても、自主的な感染予防行動をお取り頂きますようお願い致します。

「Withコロナ」と世間が言うようにコロナと向き合いながら、自らを守り、家族や大切な人を守るよう、そして毎日を楽しめるようにコロナと付き合っていきましょう。アフターコロナと言える日は、まだまだ程遠いことのようにです。



オオニソガラム：
オレンジ色が鮮やかな球根の花です
写真提供：阿部室長

《面会について》

現在、重症患者さん等を対象とした面会と、ラインによるオンライン面会をお願いしているところです。病院の方針としては、5月8日の5類引き下げと、地域の様子を見ながら緩和に向け調整しております。



②地域連携室ページを開設！



病院と地域のつながりを深めるために・・・

当院が地域と連携し、より良い医療を提供するために「地域連携室ページ」を新しくオープンしました。地域連携室は、患者さんやそのご家族、地域の皆さまとともに歩み、地域医療の向上を目指しています。皆さまとより密にコミュニケーションを取り、ニーズに合わせたサービスの提供を目指すとともに、医療や介護に関する啓発活動も行っていきたいと考えております。

地域連携室

「鑑定の構築」「専門性の向上」「ソーシャルワークの実践」「アプライバシー保護」の4つを基本方針とし、退院調整前後や社会福祉士といった専門職が院内外の連携推進、医療だけでなく社会福祉の立場から患者さんやその家族の抱える経済的・心理的・社会的課題の解決、調整を援助しております。
お気軽にご相談ください。

直通Tel. **0278-52-3708**

Fax.0278-52-2238

✉ ti-ren@hotmail.or.jp



受付時間

- 月～金曜日 8:30～17:00
- 土曜日 8:30～12:00

場所

- ナリオン棟1F(正堂玄関)「受付・会計」横
- ※日曜日、祝祭日はお休みとさせていただきます。

このページを通じて、多くの方に親しみやすい医療を提供し、安心と信頼を獲得していくことを目指しています。また、医療に携わる各種団体や機関との連携を図り、地域医療をより充実させていきたいです。地域の皆さまからのご要望やご意見がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

このページでは、皆さまが必要とする情報や書類をダウンロードできるほか、地域連携室の紹介や連携業務についての情報をご覧いただけます。



こんなお困りごとに応じさせていただきます。

- ・入院について知りたい(転院相談/レスパイト入院/療養病床/透析/難病/リハビリ等)
- ・退院後の生活が不安(介護相談/施設入所/福祉サービスの利用/福祉用具の利用/自宅での介護/往診や訪問看護等)
- ・医療福祉制度について知りたい(医療費助成制度/生活保護/障害手帳/障害年金等)



医療費のこと



介護のこと



退院後のこと



家族のこと



受診・入院のこと



公的制度のことなど

入院書類 (PDF)	お知らせ (PDF)	関連リンク
<ul style="list-style-type: none"> ■入院案内 ■入院費用・保険外サービス料金表 ■動物法滞の注意事項 <p>入院手続き</p> <ul style="list-style-type: none"> ■入院申込書・予約書 / (記入例) ■保険外サービス申込書 / (記入例) ■入院患者緊急連絡表 <p>レスパイト入院</p> <ul style="list-style-type: none"> ■レスパイト入院について ■レスパイト入院申込書 	<ul style="list-style-type: none"> ■オンライン国会について ■外来待機サービスについて 	<ul style="list-style-type: none"> ■療養紹介 ■透析センター ■リハビリ

地域連携室だより



2022年10月発行

2022年4月号

2021年12月号

2020年12月号

2020年7月号

2019年11月号

2019年6月号

2018年11月号

2018年5月号

今後も、群馬パーズ病院は地域の皆さまと協力して、より良い医療を提供するために努力してまいります。皆さまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



疑問シリーズ！ vol4

③医療療養型病棟って

どんな特徴があるの？

今回の疑問シリーズは、当院の大きな特徴でもあります『医療療養型病棟』についてです。医療療養型病棟とは、急性期医療は終了し病状が安定したものの、継続的に入院加療が必要とする患者さんが入院する病棟となります。一般的な病棟とは異なり、長期間の入院が必要な場合が多く、厚生労働省が作成した病態・処置の状態ランク（医療区分※1）と介護を要する状態ランク（ADL区分※2）からなる患者分類にしたがって、在宅での生活が困難な人々が入院し、医療的なケアや支援を受けながら健康状態の改善や維持を目指します。

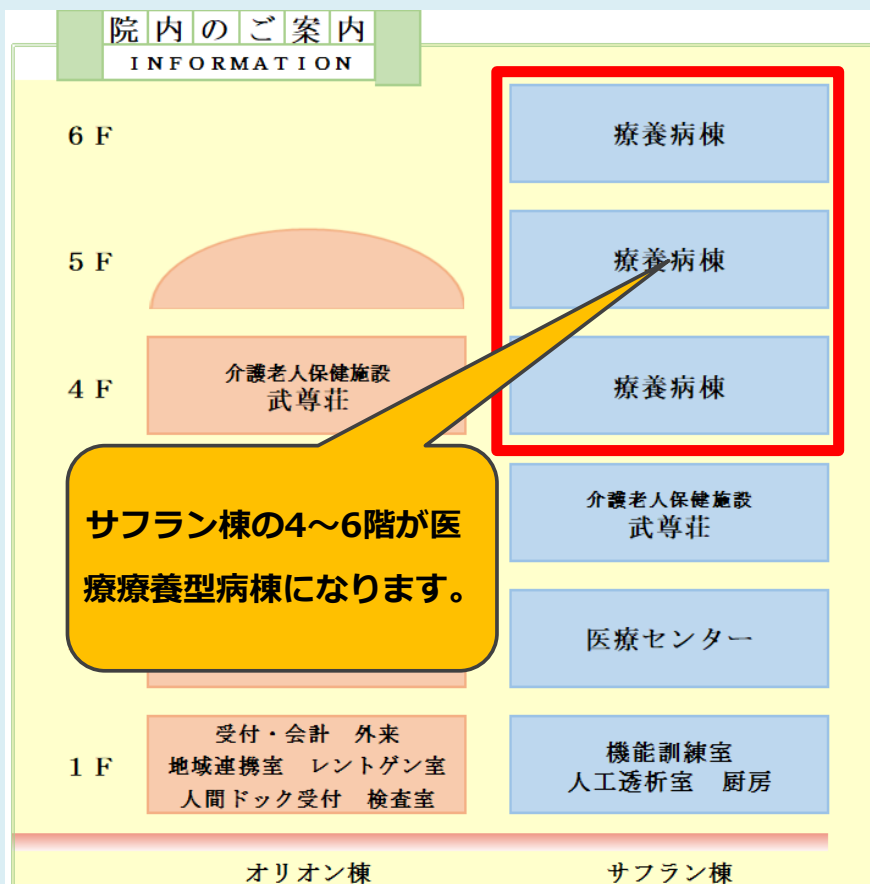


医療区分とは？※1

療養病棟では、「医療区分」という患者さんの医療の必要度を評価するための指標があります。1～3の3区分があり、区分2・3に相当する「対象疾患」「対象となる状態」が規定されています。区分3が最も重く、該当する項目がなければ区分1となります。入院費の負担額も区分によって異なります。6ページに「医療区分表」を載せていますので参考にしてください。

ADLとは？※2

ADLとは、「Activities of Daily Living」の略称で、日常生活動作のことを指します。食事をする、入浴する、歩く、トイレに行くなど、生活を営む上で必要な基本的な動作のことです。医療現場では、患者さんが自立的に日常生活動作を行えるかどうかを評価するために、ADL評価が行われます。具体的には、患者さんが自分で食事や入浴ができるか、歩行ができるか、トイレに行くことができるかなどがチェックされます。ADLの評価結果は、患者さんの健康状態やリハビリの進捗状況を判断するために役立ちます。



「回復と機能維持を目指す、医療型療養病棟の特徴」

療養病棟では、患者さんが医療処置や日常生活に必要なケアを受けながら、病院食（栄養管理）の提供やリハビリテーションも行われます。

例えば、薬の処方や投与、点滴、病気の経過観察などが行われ、医師や看護師が患者さんの状態をモニタリングし、必要に応じて適切な処置を行います。また、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士が患者さんの身体機能や日常生活能力を評価し、適切なトレーニングやリハビリプログラムの提供も行います。



地域連携室での退院支援取り組み

療養病棟での入院期間は、病状や患者さんの状態によって異なりますが、数週間から数ヶ月程度の期間と「長期入院」となる患者さんが多いです。療養病棟で長期に入院していた患者さんには、退院支援が必要です。退院支援とは、患者さんの入院中に必要な情報の提供や療養先の調整を行い、退院後の生活をサポートすることを指します。

当院では、担当の医療ソーシャルワーカーや退院調整看護師が患者さんとその家族、地域の関係機関などと協力して、患者さんが退院後に適切な支援を受けられるようにするための支援を致します。入院中から早期に取り組むことで、患者さんに適した退院後の生活についてのより良い計画を立てるために役立ちます。

退院前カンファレンス（話し合い）は、患者さん、その家族、病院スタッフ、地域の医療介護サービス関係者などが参加し、患者さんが退院後に必要とするサービスや支援を検討する場です。退院後の住居や介護サービス、かかりつけ医の紹介、社会資源の活用などについて話し合います。また、退院後に生じる可能性のある問題についても検討し、解決策を見つけるために役立ちます。地域連携室は、患者さんとその家族が安心して退院できるように、これからも様々な取り組みを行ってまいります。

新型コロナ感染対策・防止について（5類に向けて）

3/18から当院の感染フェーズは4から2へ変更し対応することとなりました。5/8からは新型コロナウイルス感染症が感染症法上の位置づけが「5類」に移行されますが、当院では引き続き感染拡大防止策に努めてまいります。

患者様およびご家族の安全・安心を第一に考え、待合室や診療室などの消毒・換気を徹底するとともに、医師や看護師をはじめとしたスタッフのマスク着用や手指の消毒なども行っております。また、患者様やご家族の方々におかれましても、マスクの着用や手指の消毒など、引き続き感染拡大防止にご協力いただけますようお願い申し上げます。

フェーズ2での対応

- ✓ 面会は、重症者で主治医より面会可能の判断となっている方のみ。オンライン面会は引き続き可能。
- ✓ 入院患者の衣類等受け渡しは、受付前での対応。
- ✓ 家族休憩室の利用は、2人までに制限。
- ✓ 受付、外来、透析室などのビニールシートは撤去。
- ✓ 病院玄関の自動ドアは、左右開放。
- ✓ 介護認定調査は、感染対策を講じた上で実施可能。

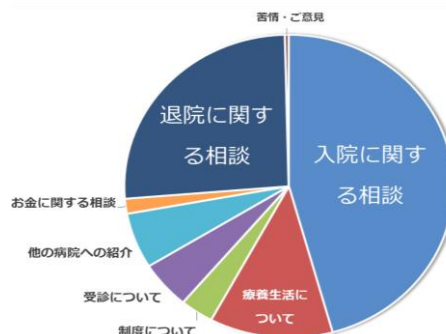


④数字で見る地域連携室

相談内容内訳

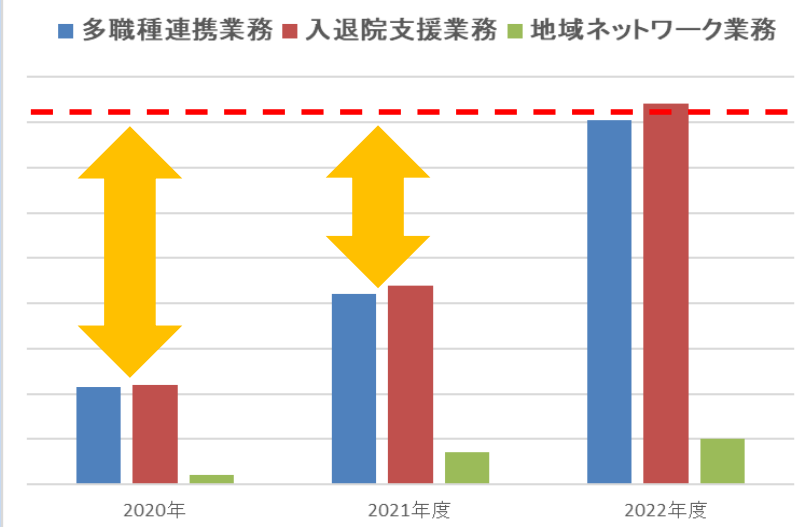
令和4年度の相談内訳に関する統計資料となります。相談対応件数は昨年度よりも14%ほど多く、約3100件以上の相談をいただきました。割合の比較では、全体的には大きな変化を受けた印象はありませんが、退院に関する相談は200件以上多くなっており、37%ほど増加しました。地域連携室では退院支援を強化しており、件数に現れていると感じております。

入院に関する相談	療養生活	制度について	受診について
46%	12%	4%	6%
他の病院への紹介	お金に関する相談	退院に関する相談	苦情・ご意見
6%	2%	26%	0%



入退院支援や連携業務の増加割合

2020年度から2022年度までの年間の業務について、「多職種との連携」「入退院支援」「地域ネットワーク」に関連する業務を集計したデータです。特に入退院と連携に関する業務は2020年から比べると約4倍に増えていました。診療報酬改定など病院の運営に関する影響もありますが、患者さんやご家族に安心して療養を頂くために、入院時から積極的に支援を行ってきた成果が数字にも表れてきたと思います。2023年度は地域ネットワークの強化にも力を入れていきます。



入院に関するお問い合わせは・・・

地域連携室直通

TEL 0278-52-3708

FAX 0278-52-2238

E-mail ti-ren@hotaka.or.jp

☆受付時間☆

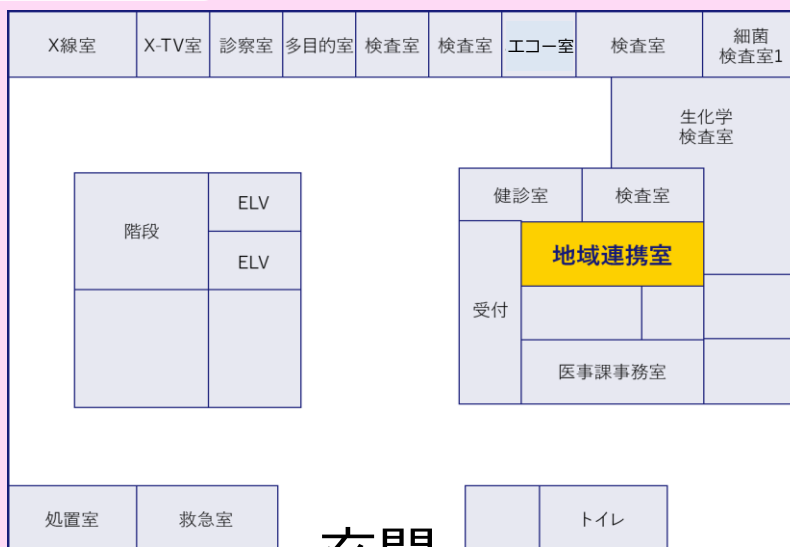
(月～金)8:30～17:30

(土) 8:30～12:30



ホームページも是非ご覧ください！

群馬パース病院



玄関

⑤ 医療機関情報（関東信越厚生局長への届出事項）

病床数

- 一般病棟 55床
 - ・ 一般病床23床
 - ・ 地域包括ケア病床 32床
- 療養病床 144床（医療療養型）
- 合計 199床

基本診療料

- ・ 急性期一般入院料 4
- ・ 療養病棟入院基本料 1
- ・ 診療録管理体制加算 2
- ・ 療養環境加算
- ・ 療養病棟療養環境加算 1
- ・ 感染対策向上加算2
- ・ 後発医薬品使用体制加算1
- ・ データ提出加算2・4
- ・ 機能強化加算
- ・ 地域包括ケア入院医療管理料1
- ・ 入退院支援加算1
- ・ 認知症ケア加算 2
- ・ せん妄ハイリスク患者ケア加算
- ・ 連携強化加算
- ・ サーベイランス強化加算

特掲診療料

- ・ 医療機器安全管理料1
- ・ 在宅時医学総合管理料・施設入居時等医学総合管理料
- ・ 在宅療養支援病院
- ・ 検体検査管理加算(Ⅰ)(Ⅱ)
- ・ CT撮影及びMRI撮影
- ・ 検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
- ・ 脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
- ・ 運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
- ・ 呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
- ・ 人工腎臓
- ・ 導入期加算 1
- ・ 透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ・ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・ ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・ 胃瘻造設術
- ・ 胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- ・ 薬剤管理指導料
- ・ 輸血管理料Ⅱ

医療療養病棟 医療区分表

医療区分 3	
疾患・状態	スモン、医師及び看護師による24時間体制での監視・管理を要する状態
医療処置	中心静脈栄養、24時間持続点滴、人工呼吸器使用、ドレーン法、胸腹腔洗浄、発熱を伴う場合の気管切開、気管内挿管、酸素療法(常時3ℓ/分以上)、感染隔離室におけるケア
医療区分 2	
疾患・状態	筋ジストロフィー、多発性硬化症、筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン病関連疾患、その他神経難病(スモンを除く)、神経難病以外の難病、脊髄損傷(頸髄損傷)、肺気腫、COPD、疼痛コントロールが必要な悪性腫瘍、肺炎、尿路感染症、体内出血、発熱を伴う頻回の嘔吐、褥瘡、うつ血性潰瘍、せん妄の兆候、うつ状態、暴行が毎日みられる状態
医療処置	透析、発熱又は嘔吐を伴う場合の経管栄養、頻回の喀痰吸引(1日8回以上)、気管切開、気管内挿管のケア、頻回の血糖チェック(1日3回以上)、創傷(皮膚潰瘍、手術創、創傷処置)
医療区分 1	
医療区分 2・3 に該当しない者	

NEW!!

⑥オンライン資格確認システム導入について

「オンライン資格確認」とは、当院に受診する際、加入している医療保険を確認するためのシステムで、診療に必要な保険情報をマイナンバーカードなどを使ってオンラインで確認することができる仕組みです。

従来は、医療保険情報を確認する際には、保険証を見せて確認することが一般的でしたが、この方法だと保険証を持っていない場合や、保険証が紛失した場合などは確認ができず、手間や時間がかかることがありました。オンライン資格確認では、マイナンバーカードや健康保険証の電子化などを活用し、患者が保有する医療保険情報をオンライン上で確認できるようになります。患者の保険情報を正確かつ迅速に確認できるようになりました。



⑦オンライン面会について

完全予約制となっておりますので、面会希望日の前日17:30までにお電話ください。また、ご家族間のトラブル防止のため、入院手続きにて「緊急連絡先①」となっている方からのみ受付をさせていただきます。

予約受付時間：平日 8:30~17:30

面会曜日：火曜・木曜日

面会枠：①14:30 ②15:00 ③15:30 ④16:00

面会時間：10分

※1人の患者さんにつき「1回/月」までとさせていただきます。



ご予約はコチラ!

地域連携室直通

TEL 0278-52-3708

⑧パース歌人クラブ 詠草五首

春風は いくつもの香りをのせてくる

鼻先を出して嗅いでいる犬

國元 文生

車椅子 みずからこぎてホール行き

読み物探す 百歳の媪

牛島 義雄

初登校 桜舞う通学路

心ほころぶ 賑やかな声

高橋 雅恵

美智子さまも すなる音読を母にも

のど筋トレで すこやか長寿

桜木 まる子

あと十年 ご本人は生きたしと書店で

「十年日記」また買ふ

小林 功

⑨ 外来診療科のご案内 (内科・消化器内科・泌尿器科・皮膚科・糖尿病/甲状腺専門外来)

2023/4月～		月	火	水	木	金	土
内科	午前	高野 弘康	清水 常正	白井 達也	六本木 隆	高野 弘康	清水 常正
	午後	(六本木 隆)	(田村 遼一)	(白井 達也)	(清水)	(湯本 真人)	—
消化器内科	午前	—	六本木 隆 ※予約制	—	川上 知孝 ※予約制 (第2・4週)	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—
泌尿器科	午前	—	笠原 敏男 (第2・3・4) 10:00～15:30	—	—	昭和大学医師 (隔週)	—
	午後	—	—	—	—	天野 博雄 (不定期)	—
糖尿病・甲状腺専門外来	午前	—	—	小林 功	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—

外来診療受付時間
9:00～12:00

休診日

日曜日・祝日・年末年始(12/30～1/3)

※変更になる場合がございますので、随時お問い合わせください。

- ・ 午後の内科外来は予約ならびに緊急時のみの診療となります。
- ・ 担当医は変更になることがあります。



シャトルバス

車の運転が心配な方や移動手段がない方のために無料シャトルバスを運行しております。**定員ありの事前予約制(当日不可)**となっております。乗車を希望される際はご連絡ください(受付は平日のみ)。

対象者

- ・ 自分で乗り降りできる方
- ・ 関越交通バスの最寄りの停留所まで出られる方

ルート

- ・ 沼田市内ルート(当院⇔沼田駅)
- ・ 川場ルート
- ・ 片品ルート
- ・ みなかみルート

関越交通の停留所への送迎になります。自宅まではありませんので、最寄りの停留所までお越しください。

※交通事情等によるズレや状況により臨機応変な対応するために時間変更させていただく場合がございます。

外来送迎サービス

シャトルバスのご利用が出来ない方の場合には外来送迎を無料で実施しております。こちらも**予約制(当日不可)**となりますがお気軽にご相談ください。

利用条件

- ・ 当院の外来を受診される方(同伴者1名まで)
- ・ 送迎車に一人で乗れるまたは車いすに乗れる方
- ・ 当院から片道20分程度にお住まいの方
- ・ 当院シャトルバスの利用ができない方



平日午前10時～午後3時までの運行となります。

演題募集!

皆様の聞きたいことや知りたいこと等があればお知らせください(地域連携室)。

TEL: 0278-52-3708/メール: ti-ren@hotaka.or.jp



- JR上越線 沼田駅から車で15分
- 上越新幹線 上毛高原駅から車で25分
- 関越自動車道 沼田インターより車で5分

< インスタグラム・YouTube >



医療法人社団 ほたか会
群馬パース病院
〒378-0113
群馬県利根郡川場村生品1861
TEL 0278-52-2141